

⑥

新たなモビリティサービスによる 移動利便性向上・地域活性化 株式会社Doog 代表取締役 大島章

提案の背景

本提案は、当社が開発・製造する複数人搭乗型のモビリティを活用し、つくばセンター地区で新たな移動サービスを提供するものです。

現在つくば駅周辺は、筑波西武をはじめとする大型商業施設の撤退によって賑わいが低下しています。複数の商業施設を周遊するのに適切な移動手段がないことも要因の1つです。

ターミナル駅であるつくば駅周辺が活気を取り戻すことは、街のイメージ向上のためにも不可欠です。センター地区の移動利便性向上をきっかけとして、街の活性化を実現できると考え今回の提案に至りました。

トライアル概要

以下の条件で、実路面上での機体の走行能力確認、GPS測位精度確認、モニターによる試乗会を実施。本格運用にあたって必要となる条件を確認・検証する

○実施場所:

つくば駅周辺(つくばエキスポセンター～つくば国際会議場)のペDESTリアンデッキおよび隣接する市の施設敷地内(つくばカピオ等)

○使用するモビリティ:

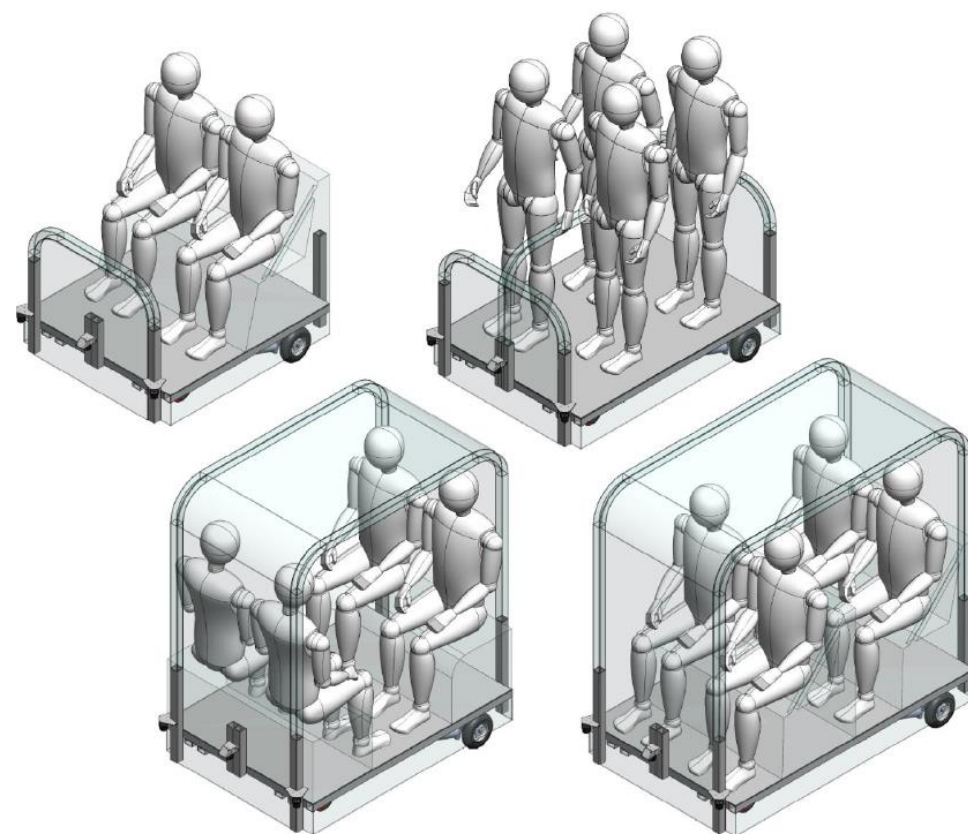
2人乗りモビリティ「モビリス」
(すでに富士急ハイランドのアトラクションとして常時運用の実績あり)

○走行確認時の搭乗者:

・当社従業員

○モニター時の搭乗者:

・つくばセンター地区の商業施設関係者
・つくばセンター地区を訪れた一般客



トライアルで得られた知見をもとに新たなモビリティの開発にも別予算にて並行着手

トライアル～本格運用までのスケジュール(案)

2019年度

・トライアル実施

(機体の走行機能の確認)

・規制緩和要望開始

(翌年度以降も継続)

・運用体制の構築

2020年度

・試験運用の開始

・規制緩和要望継続

・運用体制の見直し

2021年度

・本格運用の開始

期待される効果・実現する未来社会

本提案の目指すゴールは、モビリティサービスの単独提供ではなく、センター地区の魅力を高め、多くの人を訪れる好循環を生むことです。

これまで世の中に無かった新しいモビリティサービスが、つくばを訪れる新たな目的となり、多くの人を訪れることで、センター地区の産業が活性化する未来の実現に寄与します。

さらには他都市への横展開を行います。

